

機械器具 61 ストレート・ギアードアングルハンドピース JMDN コード 70692000

管理医療機器 特定保守管理医療機器

オサダHL-Cハンドピース

(CH09 / CH24B)

【形状・構造及び原理等】

** 1. 形状

等速プロフィコントラヘッド (CH09)



プロフィヘッド 2 : 1 (CH24B)



材質：真鍮

2. 仕様

機種	最高入力 回転速度	最高出力 回転速度	適合コントラシャंक
CH09	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	CS08、CS09、CS031、CS032
CH24B	15,000 min ⁻¹ (15,000 回転/分)	7,500 min ⁻¹ (7,500 回転/分)	CS18、CS19、CS24

3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度	10－40 ℃
相対湿度	30－75 %
気圧	700－1060 hPa

【使用目的又は効果】

駆動源からの回転を等速又は変速して、歯又は義歯等を切削又は研磨する歯科用バー、リーマ等に伝達すること。

**【使用方法等】

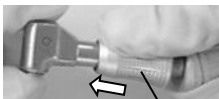
1. 使用方法

1) 使用前の準備

① コントラヘッドとコントラシャंकの接続

(CH09 の場合)

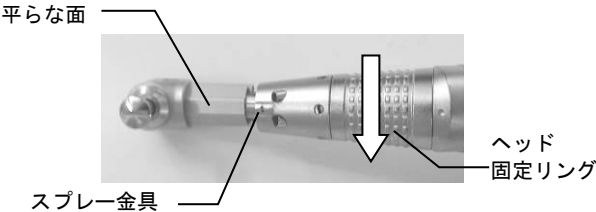
コントラシャंकの袋ナットを押し上げ、コントラヘッドを取付ける。



袋ナット

(CH24B の場合)

- ・ヘッド固定リングを矢印方向に止まるまで回し、保持する。コントラヘッドの平らな面をコントラシャंकのスプレー金具側に合わせてコントラヘッドを挿入する。



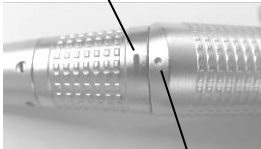
- ・コントラヘッドとコントラシャंकの間に隙間が無いことを確認し、ヘッド固定リングを矢印の方向に強く締め付け、コントラヘッドをロックする。



隙間

- ・ヘッド固定リングを強く締め付け、握手ケースとヘッド固定リングのマークを近づける。

ヘッド固定リングのマーク



握手ケースのマーク (丸)

※コントラヘッドとコントラシャंकの間に隙間ができた場合は、コントラヘッドを抜き、歯車を指で少し回してから、再度コントラシャंकに挿入すること。



歯車

② ブラシ・カップの取付け

2) 使用前の点検

- ** ① コントラシャंकとの接続 (コントラヘッドを指で引っ張り抜けないことを) 確認
- ② ブラシ・カップの締め付け (軽く指で引っ張り抜けないことを) 確認
- ③ 回転中の振動、異音、温度確認
- 3) 操作
- ① 回転のオン・オフ
- 4) 使用後の処理
- ① ブラシ・カップの取外し
- ② コントラヘッドとコントラシャंकの取外し
- ③ 清掃・保守

＊【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用前にコントラヘッドがコントラシャンクに確実に取り付けられているか確認すること。またコントラシャンクに取り付けたブラシ・カップを引っぱり抜けないことを確認すること。
- 2) 変形、摩耗しているブラシ・カップは使用しないこと。
- 3) 5000min⁻¹ 以下で使用する。高速で回転させると故障の原因となる。
- 4) ブラシ・カップが回転している状態で口腔内への出し入れをしないこと。患者がケガをする恐れがある。
- 5) ブラシ・カップの着脱は回転が停止している状態で行うこと。内部部品が破損する恐れ、また回転をしているブラシ・カップにより、ケガする恐れがある。
- 6) 保守オイルで注油した後は必ず強制オイル切りを行い、コントラヘッド内に余分なオイルが残らないようにすること。余分なオイルが残っていると発熱の原因となる。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

下記条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)
滅菌バッグに入れて滅菌をした後は、そのまま保管すること。

周囲温度	-10—60 ℃
相対湿度	10—90 %
気圧	700—1060 hPa

直射日光に長時間さらさないこと。

＊2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り
7 年間。(自己認証による)
(カートリッジ、ベアリング、ギアを除く)

＊【保守・点検に係わる事項】

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

	清掃	消毒	滅菌	
	中性洗剤 水拭き	アルコール 清拭	高圧蒸気 滅菌	135℃ 以下 乾燥工程
コントラ ヘッド	○	○	○	○

使用後直ちに保守オイルで充分に注油・洗浄を行い、滅菌すること。

※下記のことは行わないこと。

錆、変色、故障の原因になる。

- ①薬液への浸漬
- ②酸性水・アルカリ水での洗浄・浸漬
- ③オートクレーブでの乾燥工程(135℃を超える場合)
- ④乾熱滅菌、高圧アルコール蒸気滅菌

2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用する。

点検・保守 頻度	点検・保守内容(概略)
使用前	コントラシャンクとの接続確認
	ブラシ・カップは、緩み無く取付けてあること
	回転中の異音、振動、温度確認
使用后	コントラヘッドに付着した血液・薬液及び切削粉の除去・水洗
	コントラヘッドの注油・洗浄
	馴らし回転及びオイル切り
	コントラヘッドの滅菌

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

TEL(本社) : 長田電機工業株式会社
: 03-3492-7651
ホームページ : <http://osada-group.jp/>